

豪雨	事務事業名	ふるさと納税事業	会計区分	一般会計				
			款項目コード(款-項-目)	02	—	01	—	01
			所属課名	ふるさと納税推進室				
主要な施策の成果(決算審査における主要施策)						(単位:千円)		
事務事業の概要								
自主財源の確保と本市特産品のPRや地域経済の活性化を目的とした事業で、主に事業者訪問による既存返礼品の質の確保及び向上、新規返礼品の開発登録、中間事業者やポータルサイト事業者との契約を実施し、安定した寄附額の確保に努めている。令和6年度は、目標寄附金額:2,200,000千円に対して、3,489,701千円と約1.6倍の増加となった。要因としては、ポータルサイトでの広告改善手法の改善等に取り組んだ成果が表れたことによるもの。 【制度の内容】「ふるさと納税」制度…平成20年4月の地方税法の改正に基づき開始。「ふるさと」に貢献又は応援をしたいという寄附者に対して、その寄附金額に応じて一定額が所得税・個人住民税から控除される制度。								
令和6年度予算額	令和6年度決算額	左の財源				翌年度への繰越額	不用額	
		国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
1,952,356	1,945,638	0	0	1,945,638	0	0	6,718	
＜主要な施策の概要＞				＜財源内訳＞				
報酬・手当・共済費等（会計年度任用職員）				○その他特定財源				
ふるさと納税謝礼（特産品代）				ふるさと元気づくり応援寄附金				
郵便料				1,945,638				
決済手数料（トヨタファイナンス、肥後カード等）								
ごみ処理手数料								
ふるさと納税委託料（運営代行1社、ポータルサイト19社 他）								
今後の方向性 (該当欄を選択)		1 不要(廃止)						

[illegible]

豪雨	事務事業名	八代港ポートセールス事業	会計区分	一般会計				
			款項目コード(款-項-目)	06	—	01	—	02
			所属課名	港湾・クルーズ振興課				
主要な施策の成果(決算審査における主要施策)							(単位:千円)	
事務事業の概要								
県や港湾事業者及び荷主等と情報を共有し、官民一体となったポートセールスを展開する。具体的には、港湾利用企業へのダイレクトメールの発送、荷主・船社・日本総代理店等への訪問、県・港湾事業者との勉強会、セミナーの開催及び助成制度の研究等を行う。 助成制度については、八代港ポートセールス協議会(事務局:熊本県)が窓口となるコンテナ利用助成金のほか、半導体材料や農水産物など貨物の温度を一定に保つことができるリーファーコンテナの利用を促進するために市独自で実施しているリーファーコンテナ利用拡大事業助成金などを活用しながら、八代港の利用拡大を促進していく。								
令和6年度予算額	令和6年度決算額	左の財源				翌年度への繰越額	不用額	
		国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
222, 773	144, 378	0	0	0	144, 378	0	78, 395	
<主要な施策の概要>					<財源内訳>			
旅費(ポートセールス)					2, 623			
協議会等負担金(八代港ポートセールス協議会)					1, 800			
協議会等負担金(八代港港湾振興協会)					522			
協議会等負担金(日本貿易振興会)					285			
協議会等負担金(熊本県貿易協会)					190			
協議会等負担金(日本関税協会長崎支部)					48			
くまもと産業復興エキスポ2025出展料					100			
コンテナ利用助成金					122, 340			
八代市リーファーコンテナ利用拡大事業助成金					8, 529			
八代市台湾航路拡充支援助成金					6, 590			
八代港モーダルシフト支援助成金					900			
等								
今後の方向性 (該当欄を選択)		1 不要(廃止)						

豪雨	事務事業名	商店街活性化事業	会計区分		一般会計						
			款項目コード(款-項-目)		06	—	01	—	02		
			所属課名		商工政策課						
主要な施策の成果(決算審査における主要施策)										(単位:千円)	
事務事業の概要											
商店街活性化補助金を活用したソフト事業による賑わいの創出、商店街再生事業による新規店舗の誘致により中心市街地へ人の流れを創出する。八代市がらっぱ広場、八代市こいこい広場の指定管理、各広場の適正な管理を実施する。なお、令和6年度は指定管理者選定委員会を実施した。											
令和6年度予算額		令和6年度決算額		左の財源				翌年度への繰越額		不用額	
				国県支出金		地方債		その他特定財源		一般財源	
12,095		11,566		57		1,700		2		9,807	
0										529	
<主要な施策の概要>						<財源内訳>					
報償費						12 〇県支出金					
パフォーマンスチャージ料						242 計量法に基づく事務					
がらっぱ広場トイレ新築工事設計業務委託						1,830 〇地方債					
がらっぱ広場・こいこい広場指定管理委託料						371 がらっぱ広場施設整備事業					
商店街活性化事業						9,111 〇その他特定財源					
商店街魅力向上事業 (5件) 1,625						自動販売機設置料					
商店街連合事業 (6件) 4,641											
空き店舗等活用事業 (1件) 20											
商店街再生事業 (2件) 1,200											
商店街環境整備事業 (3件) 1,625											
今後の方向性 (該当欄を選択)		1 不要(廃止) 2 完了(終了) 3 民間実施 4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充)									
今後の方向性の理由、 改革改善の取組等		各商店街で取り組んでいるソフト・ハード事業や空き店舗解消等に向けた新規店舗出店については、商店街の魅力を上向きさせるうえで特に重要であることから、継続して支援を実施。寄港が増加するクルーズ船の受け入れ環境の整備も重要課題であることから、地元商店街や関係機関との連携を密にし、インバウンド対策を実施する。また、アフターコロナにおける八代市がらっぱ広場の更なる活用のため、令和7年度にトイレの新設工事を実施する。									

豪雨	事務事業名	企業振興補助助成事業	会計区分		一般会計						
			款項目コード(款-項-目)		06	—	01	—	02		
			所属課名		商工政策課						
主要な施策の成果(決算審査における主要施策)										(単位:千円)	
事務事業の概要											
・八代市企業振興促進条例に基づく適用工場(製造業、運輸業等)を対象に、奨励措置を実施 ・八代市情報通信関連等事業所立地促進補助金交付要綱に基づく適用事業所(IT関連、コールセンター、コンテンツ産業等)を対象に、奨励措置を実施 ・市内企業が、技術の向上、研究開発、経営について、人材育成の必要性がある経営者及び従業員に研修を受講させる際に補助金を交付 ・本市及び圏域内産業の活性化を図る事業を行っている「八代圏域産業振興協議会」の事業に対し補助金を交付											
令和6年度予算額		令和6年度決算額		左の財源				翌年度への繰越額		不用額	
				国県支出金		地方債		その他特定財源		一般財源	
264,925		256,731		0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0		0		256,731	
				0		0					

豪雨	事務事業名	雇用促進対策事業	会計区分		一般会計			
			款項目コード(款-項-目)	06	—	01	—	02
			所属課名	商工政策課				
主要な施策の成果(決算審査における主要施策)							(単位:千円)	
事務事業の概要								
市民の所得向上及びキャリアアップ等を支援するため、資格取得に対する助成や関係機関との連携、また市が主体となり伴走型の支援を支援を実施するもの。 令和6年度は、以下の事業を実施。 ①八代市就業資格取得助成制度に基づき、求職者に対し、資格を取得する際の助成金を交付 ②ハローワークが実施する高校生と企業との意見交換の場、ジョブミーティングへの協力 ③子育て世代の方を中心に、多様な働き方を支援する「テレワーク就労支援」事業の実施								
令和6年度予算額	令和6年度決算額	左の財源				翌年度への繰越額	不用額	
		国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
3,350	3,281	0	0	3,000	281	0	69	
<主要な施策の概要>				<財源内訳>				
公用車車検費用等				28	○その他特定財源			
子育て世代のテレワーク就労支援事業（委託）				3,000	ふるさと八代元気づくり応援基金繰入金			
ジョブミーティングの会場使用料				10	在宅ワーカー養成講座受講料			
八代市就業資格取得支援助成金（6件）				243				
【ふるさと八代元気づくり応援基金対応分】2,900 （再掲）子育て世代のテレワーク就労支援事業（委託） （基金充当）2,900								
今後の方向性 （該当欄を選択）	1 不要(廃止)							

豪雨	事務事業名	企業誘致対策事業	会計区分		一般会計						
			款項目コード(款-項-目)		06	—	01	—	02		
			所属課名		商工政策課						
主要な施策の成果(決算審査における主要施策)										(単位:千円)	
事務事業の概要											
・熊本県や関係機関と連携した企業訪問活動に加え、オンラインシステムを使った面談を行い、誘致活動を展開するとともに、パンフレットやホームページを活用した効果的な情報発信を実施 ・企業誘致アドバイザーの知見・ノウハウを生かし、TSMC関連の波及効果を踏まえた半導体関連産業をはじめ、物流拠点構想及びフードバレー構想に基づく企業誘致活動を展開する											
令和6年度予算額		令和6年度決算額		左の財源				翌年度への繰越額		不用額	
				国県支出金		地方債		その他特定財源		一般財源	
18,946		18,845		0		0		0		18,845	
										0	
										101	
<主要な施策の概要>						<財源内訳>					
企業訪問等普通旅費(12件)						2,244					
企業訪問等手土産(30件)						83					
企業誘致アドバイザー委託						15,840					
熊本県企業誘致連絡協議会負担金						300					
等											
今後の方向性											
(該当欄を選択)											
1 不要(廃止) 2 完了(終了) 3 民間実施											
4 市による実施(規模縮小) 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充)											
今後の方向性の理由、改革改善の取組等											
令和6年度は、10件の立地協定を締結するとともに、アジア最大の物流不動産会社であるESR株式会社との物流拠点構想の推進に係る覚書を締結するなどの実績を上げることができた。 今後、企業誘致アドバイザーを活用した戦略的な誘致活動を実施するとともに、龍峯地区における県営工業団地整備への協力と分譲開始を見据えた誘致活動を行うとともに、ESR社との覚書の具現化に向けて取り組む。 規模拡充の面では、TSMC熊本進出に関連した台湾企業の誘致や台湾の経済団体等の関係構築を積極的に展開していく。											

豪雨	事務事業名	未来チャレンジ企業創出支援事業	会計区分	一般会計				
			款項目コード(款-項-目)	06	—	01	—	02
			所属課名	商工政策課				
主要な施策の成果(決算審査における主要施策)						(単位:千円)		
事務事業の概要								
将来、本市及び本県の経済をリードしていくことが期待される市内中小企業者を「八代市未来チャレンジ企業」として認定し、総合的・継続的な支援を行うことにより、高い付加価値を生み出す企業の創出を目指すもの。								
令和6年度は、以下の事業を実施。								
①市が配置するコーディネーターが認定を受けた企業の技術的課題の解決やアドバイス、大学等研究機関及び連携可能性のある企業等との橋渡しを実施								
②認定を受けた企業が行う新規性を有する技術開発やその技術を活かした新商品開発、販路開拓及びDXに係る取組に対して、審査会を経て採択された事業に補助金を交付								
③八代市産業活性化人材・企業育成支援事業補助金の優遇措置								
令和6年度予算額	令和6年度決算額	左の財源				翌年度への繰越額	不用額	
		国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
4,526	4,511	0	0	1,000	3,511	0	15	
<主要な施策の概要>				<財源内訳>				
認定審査会 審査員報償費				12	○その他特定財源			
未来チャレンジ企業創出支援アドバイザー委託料				3,499	ふるさと八代元気づくり応援基金繰入金			
【ふるさと八代元気づくり応援基金対応分】1,000								
未来チャレンジ企業成長助成補助金（2件）				1,000				
今後の方向性 (該当欄を選択)		1 不要(廃止) 2 完了(終了) 3 民間実施 ● 4 市による実施(規模縮小) 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充)						
今後の方向性の理由、 改革改善の取組等		八代市内において市内及び県経済をリードしていくことが期待される企業を未来チャレンジ企業として認定し、重点的に支援を行い、市内経済の活性化及び新たな雇用機会の拡大及び創出を目指す事業として平成30年度から実施してきたが、事業開始から7年目を迎え、社会情勢の変化や企業課題の複雑化など、企業を取り巻く環境の変化によるニーズの変化を踏まえ、現行の支援内容を見直し、新たな事業展開を模索していく。						

豪雨	事務事業名	未来創造塾運営事業	会計区分		一般会計						
			款項目コード(款-項-目)		06	—	01	—	02		
			所属課名		商工政策課						
主要な施策の成果(決算審査における主要施策)										(単位:千円)	
事務事業の概要											
業種に関わらず、地元産業を担う企業の二代目等の若手事業者を対象に、人口減少時代に則した第2創業等の支援を行うもの。 ・以下の内容の講座10回／年、演習3回／年を実施。 (1)基礎知識の習得 (2)ケーススタディ (3)ビジネスプランの構築(演習) (4)ビジネスプランの発表(修了式) ・受講修了後も、活動報告会やセミナーなどを通じて、ビジネスプランをブラッシュアップするとともに、塾生同士が継続的に交流を図っていく場づくりや、ビジネスプランを実践した修了生が高校や大学などの講師として活躍できるよう育成と機会の提供を実施。											
令和6年度予算額		令和6年度決算額		左の財源				翌年度への繰越額		不用額	
				国県支出金		地方債		その他特定財源		一般財源	
1,570		1,525		0		0		1,525		0	
<主要な施策の概要>						<財源内訳>					
報償費						253 ○その他特定財源					
【まちづくり交流基金対応分】1,375						まちづくり交流基金繰入金 1,375					
(再掲)報償費(基金充当)103						やつしろ未来創造塾受講料 150					
講師費用弁償						300					
消耗品費						10					
熊本大学民間共同研究委託金						880					
会場使用料						82					
今後の方向性 (該当欄を選択)		1 不要(廃止) 2 完了(終了) 3 民間実施 4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充)									
今後の方向性の理由、 改革改善の取組等		当事業は、地元の若手事業者がCSV(経済的価値と地域課題に共通する価値の創造)の実現を目指し、地方創生に資する重要な事業である。令和6年度は15人が受講し、令和2年度の第1期から第5期まで計62人の修了生を輩出した。 また、修了生が活躍する機会として、新たに高校連携事業を展開し、市内高校や熊本大学に修了生が講師として登壇し、キャリア教育や地域活動など地域で働く大人として高校生や大学生と交流し、若い世代の”郷土愛”や”地元就職”の意識向上を図った。 今後も、熊本大学はじめ地元経済団体・金融機関を巻き込んだ産学官金の支援体制も構築できているため、継続して取り組んでいく。									

豪雨	事務事業名	仮施設設置備支援事業(豪雨災害)	会計区分		一般会計					
			款項目コード(款-項-目)		06	—	01	—	02	
			所屬課名		商工政策課					
主要な施策の成果(決算審査における主要施策)									(単位:千円)	
事務事業の概要										
令和3年7月に整備した「さかもと復興商店街」が、坂本の復興のシンボルになるよう賑わいを創出するための各種取組みを支援するとともに、商店街の健全な維持管理を行う。構造:プレハブ造(1階)、延床面積:687㎡、入居事業者数:9事業者(令和7年1月末時点)										
①令和6年3月末でリース期間が終了する「さかもと復興商店街」について、入居事業者の事業再開に向けた現状等を踏まえてリース期間の延長を行う(令和6年4月～令和7年3月)										
②「さかもと復興商店街」への集客及び賑わい創出事業の支援として季節ごとの体験イベント事業等への補助を行う。										
③商店街施設の適切な維持管理を目的として除草・清掃業務委託を行う。										
令和6年度予算額		令和6年度決算額		左の財源				翌年度への繰越額		不用額
				国県支出金		地方債		その他特定財源		一般財源
8,958		8,305		7,124		0		1,181		0
＜主要な施策の概要＞					＜財源内訳＞					
【豪雨災害分】7,236					【豪雨災害分】					
原状復旧業務委託					572					
坂本町仮設店舗リース料					6,664					
【ふるさと八代元気づくり応援基金繰入金】1,071					○その他特定財源					
修繕料					398					
電気代					11					
除草等管理業務委託					378					
集客イベント補助金					282					
(再掲) 坂本町仮設店舗リース料(基金充当)2										
今後の方向性 (該当欄を選択)		1 不要(廃止)								

豪雨	事務事業名	起業・創業支援事業	会計区分		一般会計				
			款項目コード(款-項-目)		06	—	01	—	02
			所属課名		商工政策課				
主要な施策の成果(決算審査における主要施策)									(単位:千円)
事務事業の概要									
新型コロナウイルス感染症が落ち着きを見せた中で経済活動の動きも徐々に活発になっており、新規創業の相談件数が増加傾向にある。一方で、既存事業者の高齢化には歯止めがかからず、八代商工会議所、八代市商工会といった経営支援を行う団体においても事業承継への取組を本格化させる動きがある。当該補助金により新規創業や事業承継を支援し、本市経済活力の維持・活性化を目指すとともに、移住に伴う創業支援により移住定住による人口の確保にも資する事業展開を行う。									
令和6年度予算額	令和6年度決算額	左の財源				翌年度への繰越額	不用額		
		国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
3,500	3,497	0	0	3,497	0	0	3		
<主要な施策の概要>				<財源内訳>					
【ふるさと八代元気づくり応援基金対応分】3,497 八代市創業・事業承継支援補助金(7件)				○その他特定財源 ふるさと八代元気づくり応援基金繰入金					
				3,497					
今後の方向性 (該当欄を選択)				1 不要(廃止) 2 完了(終了) 3 民間実施 4 市による実施(規模縮小) 5 市による実施(現行どおり) ● 6 市による実施(規模拡充)					
今後の方向性の理由、 改革改善の取組等				新たな事業に取り組む企業の創出・成長に向けて、八代市創業支援事業補助金を廃止し、ふるさと納税制度を活用した新たな補助事業を実施する。 新たに開始する「ふるさとスタートアップ支援事業」は、クラウドファンディングとふるさと納税制度を組み合わせた仕組みであり、資金調達のみならず、寄附を通じて市外に八代市の挑戦を広く発信できる効果がある。 この仕組みを活用することで、地域の起業家の挑戦を後押ししながら、市の知名度向上、関係人口・交流人口の増加、地域経済の活性化が期待できる。					

豪雨	事務事業名	LPガス価格高騰対策支援事業（重点交付金）	会計区分		一般会計					
			款項目コード（款-項-目）		06	—	01	—	02	
			所属課名		商工政策課					
主要な施策の成果（決算審査における主要施策）									（単位：千円）	
事務事業の概要										
国が経済対策において電気・都市ガス料金支援を実施する中、八代市内3万7百世帯が使用しているLPガスについても、その料金が高騰していることを受け、家庭の負担軽減を目的に、県LPガス協会が実施主体となり、当該LPガス価格高騰相当額（1世帯4,000円）の支給を行い、その支給を行った県LPガス協会に対して補助を行うもの。										
令和6年度予算額		令和6年度決算額		左の財源				翌年度への繰越額		不用額
				国庫支出金		地方債		その他特定財源		一般財源
161,700		95,533		95,533		0		0		0
＜主要な施策の概要＞						＜財源内訳＞				
【臨時交付金対応分】95,533						【臨時交付金対応分】				
【繰越分】						【繰越分】				
LPガス価格高騰対応生活者支援事業補助金（17,895件）						71,580		○国庫支出金		
事務費						23,953		○県支出金		
								物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金		
								物価高騰対応生活者支援交付金		
今後の方向性 （該当欄を選択）		1 不要（廃止） 4 市による実施（規模縮小） 2 完了（終了） ● 5 市による実施（現行どおり） 3 民間実施 6 市による実施（規模拡充）								
今後の方向性の理由、 改革改善の取組等		令和7年度も国が同様の交付金を継続することから、引き続きLPガス利用世帯への支援を継続する。								

豪雨	事務事業名	観光漁業基地管理運営事業	会計区分		一般会計					
			款項目コード(款-項-目)		06	—	01	—	03	
			所属課名		観光振興課					
主要な施策の成果(決算審査における主要施策)									(単位:千円)	
事務事業の概要										
八代の伝統漁法を間近で見学し、無人島で豪華なボリューム満点の漁師飯を味わう体験型観光「やつしろ舟出浮き」の拠点施設である三ツ島観光漁業基地に設置している棧橋、休憩所、トイレ等の施設の管理運営を行う。 ・三ツ島観光漁業基地 清掃業務委託:年6回 ・三ツ島観光漁業基地 棧橋改修工事										
令和6年度予算額		令和6年度決算額		左の財源				翌年度への繰越額		不用額
				国県支出金		地方債		その他特定財源		一般財源
84, 149		80, 810		0		39, 700		0		41, 110
＜主要な施策の概要＞				＜財源内訳＞						
三ツ島観光漁業基地清掃業務委託				165		○地方債				
備船料				15		観光漁業基地管理運営事業				
三ツ島観光漁業基地棧橋改修工事				80, 630		39, 700				
今後の方向性 (該当欄を選択)		1 不要(廃止)								

豪雨		事務事業名		日奈久温泉施設「ばんぺい湯・東湯」管理運営事業		会計区分		一般会計	
						款項目コード(款-項-目)		06 — 01 — 03	
						所属課名		観光振興課	
主要な施策の成果（決算審査における主要施策）								(単位:千円)	
事務事業の概要									
温泉資源を活用することにより、市民の健康増進並びに観光の振興及び日奈久地域の活性化を図るため、日奈久温泉施設「ばんぺい湯」及び「東湯」の管理・運営を行う。									
【指定管理者における浴場等の管理・運営】 ○指定管理者：一般社団法人八代弘済会 ○指定期間：令和4年度～令和6年度 ○業務内容：①日奈久温泉施設（ばんぺい湯・東湯）の管理・運営 ②泉源の保守 ③物産品の販売、ホームページの運営 ④地域イベントへの参加及び広報活動 【市による施設の維持等】 駐車場用地の確保、突発修繕等対応									
令和6年度予算額		令和6年度決算額		左の財源				翌年度への繰越額	
				国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源		不用額
38,617	36,509	0	10,000	109	26,400	0	2,108		
<主要な施策の概要>					<財源内訳>				
日奈久温泉施設設備修繕料					681	○地方債			
日奈久温泉施設指定管理委託料					23,000	日奈久温泉施設「ばんぺい湯・東湯」管理運営事業			
清掃業務委託（排水管高圧洗浄）					239				
土地使用料（ばんぺい湯駐車場）					609	○その他特定財源			
ばんぺい湯 2階機械室ろ過器交換工事					7,811	日奈久温泉施設納付金			
ばんぺい湯 2階ヘッダー管取替工事					3,042				
補償金（指定管理者における臨時職員人件費分）					1,089				
今後の方向性 (該当欄を選択)		1 不要(廃止) 2 完了(終了) 3 民間実施 4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充)							
今後の方向性の理由、改革改善の取組等		平成21年の開館から15年以上が経過し、施設の老朽化が見え始めているものの、施設利用者数はコロナ禍前以上の水準で着実に増加している。本市の交流人口拡大を図る上で、日奈久地域の観光振興の核となる当該施設は必要不可欠である。指定管理者と協議を重ね、更なる誘客に効果的な自主事業の検討・実施による収益の改善等を図り、施設の適正な維持管理に取り組んでいく。							

豪雨	事務事業名	泉観光施設管理運営事業	会計区分		一般会計										
			款項目コード(款-項-目)		06	—	01	—	03						
			所属課名		観光振興課										
主要な施策の成果(決算審査における主要施策)										(単位:千円)					
事務事業の概要															
観光施設維持管理(公衆トイレの清掃作業委託・遊歩道等除草他)															
泉地域の公衆トイレの維持管理観光地等の清掃・除草業務															
県有公園及び九州自然歩道の維持管理															
令和6年度予算額		令和6年度決算額		左の財源				翌年度への繰越額		不用額					
				国県支出金		地方債		その他特定財源		一般財源					
4,894		4,800		1,808		0		0		2,992					
								0		94					
<主要な施策の概要>						<財源内訳>									
施設修繕(樅木吊橋公衆トイレ他)						1,502						○県支出金			
泉・浄化槽等管理委託料(せんだん轟公衆便所他)						1,283						熊本県民の未来につなぐ森づくり事業補助金(10/10)		1,108	
公衆便所清掃業務委託料(せんだん轟公衆便所他)						781						九州自然歩道管理委託金		271	
九州自然歩道管理委託						257						県有公園施設管理委託金		429	
せんだん轟の滝遊歩道除草委託料他						312									
等															
今後の方向性 (該当欄を選択)		1 不要(廃止) 2 完了(終了) 3 民間実施 4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充)													
今後の方向性の理由、 改革改善の取組等		公衆トイレについては、築30年程度経過しているものもあり、経年劣化による要修繕箇所が多数発生している。観光客に快適に使用していただくため突発的な修繕については速やかな対応を行うとともに、計画的な改修も進めていく。 また、県有公園内の施設や九州自然歩道についても、除草や清掃等の適正な管理を継続して行っていく。													

[illegible]

豪雨	事務事業名	観光交流事業	会計区分	一般会計						
			款項目コード(款-項-目)	06	—	01	—	03		
			所属課名	観光振興課						
主要な施策の成果(決算審査における主要施策)								(単位:千円)		
事務事業の概要										
SNS等を活用し、魅力ある観光コンテンツの情報発信力を強化するとともに、本市の観光素材を安定的にPRするため計画的かつ継続的に新聞、雑誌などの各種メディアを活用した広告宣伝及び県外旅行会社への売り込みを行い、本市への観光入込客増加を図る。また、熊本県観光連盟等への加入により幅広く連携を強化することで、交流人口拡大による地域経済の活性化を図る。 ・メディア等を活用した観光PR・情報発信(観光ポータルサイト、やつしろ観光dガイド等) ・城下町「やつしろ」のお雛祭り事業業務委託 ・多言語版観光パンフレットの制作、日奈久温泉ガイド本の増刷、ふる里情報発信誌「やつしろの風」制作 ・DMOやつしろの取組みを支援するための補助、五家荘及び日奈久地域の観光活性化を図るための補助 等										
令和6年度予算額		令和6年度決算額		左の財源				翌年度への繰越額	不用額	
				国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
55,732		55,486		0	0	17,476	38,010	0	246	
<主要な施策の概要>					<財源内訳>					
協議会等負担金(熊本県観光連盟等)					2,309	○その他特定財源				
観光物産イベント等業務委託					1,500	ふるさと八代元気づくり応援基金繰入金				10,918
高速バスラッピング施工等業務委託					756	まちづくり交流基金繰入金				6,558
DMOやつしろ補助金					29,076					
日奈久観光活性化事業補助金					1,501					
五家荘観光活性化事業補助金					920					
体験型観光等補助金					615					
					等					
【ふるさと八代元気づくり応援基金対応分】10,918										
インバウンド対応多言語版観光パンフレット制作業務委託					4,218					
八代亜紀さん追悼特別企画実施業務委託					2,200					
八代妙見祭保存振興会補助金					4,500					
【まちづくり交流基金対応分】6,558										
ガイドブック作成委託					5,058					
城下町「やつしろ」のお雛祭り事業委託					1,500					
今後の方向性 (該当欄を選択)		1 不要(廃止)								

豪雨						会計区分	一般会計		
	事務事業名	クルーズ船寄港に伴う観光資源強化事業				款項目コード(款-項-目)	06	—	01 — 03
						所属課名	港湾・クルーズ振興課		
主要な施策の成果(決算審査における主要施策)							(単位:千円)		
事務事業の概要									
令和5年春から国際クルーズ船の寄港が再開し、令和6年度の寄港数は、コロナ禍後最多の32回であった。近年、クルーズ船の発着地及び乗船客の国籍が多様化し、市内を周遊する個人旅行客が増えてきている。クルーズ船寄港で地域経済を活性化し、乗船客などの満足度を向上するため、「くまモンポート八代・クルーズ活性化協議会(構成団体:県、市、商工会議所、DMOやつしろ)での、おもてなしイベントや物産展の開催、体験ツアーの造成、さらには、中心市街地へのシャトルバスの運行などを行っている。また、「くまモンポート八代」賑わい創出のため、See級グルメや朝市などを開催し、「くまモンポート八代」を含むみなとオアシス(地域交流拠点施設など)を活用した交流人口の拡充に向けた取り組みを実施する。									
令和6年度予算額		令和6年度決算額		左の財源				翌年度への繰越額	不用額
				国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源		
14,392		14,232		0	0	1,000	13,232	0	160
<主要な施策の概要>						<財源内訳>			
普通旅費(ポートセールス)						○その他特定財源			
クルーズ船誘致・受入推進事業						企業版ふるさと納税寄附金			
高速道路・有料道路使用料						1,000			
くまモンポート八代・クルーズ活性化協議会負担金						1,247			
負担金(スクラムチャレンジ事業)						49			
ツーリズムEXPOジャパン出展負担金						10,000			
等						270			
						83			
今後の方向性 (該当欄を選択)									
1 不要(廃止) 4 市による実施(規模縮小)									
2 完了(終了) 5 市による実施(現行どおり)									
3 民間実施 ● 6 市による実施(規模拡充)									
今後の方向性の理由、改革改善の取組等									
クルーズ船寄港による経済効果を最大化するためには、乗船客の満足度向上、タクシー不足や観光地における混雑などのオーバーツーリズムへの対応が求められるため、「くまモンポート八代・クルーズ活性化協議会」での事業を関係者と連携し、地域における受入体制を拡充していく。 本市においては、経済効果が見込まれるプレミアムクラスのクルーズ船に対するポートセールスを戦略的に実施し、初寄港のクルーズに対するおもてなしを効果的に行うことで、寄港数増加に繋げていく。									

豪雨	事務事業名	アウトドアツーリズム推進事業（地方創生）	会計区分		一般会計						
			款項目コード（款-項-目）		06	—	01	—	03		
			所属課名		観光振興課						
主要な施策の成果（決算審査における主要施策）										（単位：千円）	
事務事業の概要											
近年、全国的なキャンプブームが到来する中、アウトドアファンから選ばれ、また初心者やファミリー層が気軽に本市を訪れることで、関係人口の拡大や多様な交流に繋げることを目的に、豊かな自然など本市の地域資源を最大限活用したアウトドアツーリズムを推進する。											
(1)Withコロナ・アフターコロナに対応したアウトドアツーリズムの推進及び駅などから観光地や目的地までの移動手段の強化と地域資源の活用											
①アウトドアツーリズム推進人材の確保及び育成 ②海外観光客向け情報発信事業 ③周遊性を高める体験プログラム・ツアーの造成											
(2)ブランディングの強化及び関係人口創出のためのプロモーション事業											
①周遊型サイクリングイベントの開催 ②圏域のキャンプ場を活用した交流イベントの開催 ③「くまもと★みなみおれんじシーサイドライド」におけるプロモーション活動等の実施											
令和6年度予算額		令和6年度決算額		左の財源				翌年度への繰越額		不用額	
				国県支出金		地方債		その他特定財源		一般財源	
16,682		16,602		8,204		0		0		8,398	
								0		80	
＜主要な施策の概要＞						＜財源内訳＞					
電気料等（アウトドアステーションやつしろ）						193					
アウトドアツーリズム推進事業業務委託						11,963					
シトラス観光圏推進協議会負担金						4,446					
						○国庫支出金					
						デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進）（1/2）					
						8,204					
今後の方向性 （該当欄を選択）		1 不要（廃止） 4 市による実施（規模縮小） 2 完了（終了） 5 市による実施（現行どおり） ● 3 民間実施 6 市による実施（規模拡充）									
今後の方向性の理由、 改革改善の取組等		令和4年度から令和6年度までの3か年事業であり、これまで観光戦略の策定を皮切りに、アウトドア拠点施設（アウトドアステーションやつしろ）の整備や、サイクルルート作成、アウトドア体験ツアーの造成など、当初の事業計画に沿った事業展開により、目標としていたKPI（キャンプ事業の利用申し込み数等）を概ね達成した。 また、令和6年度に、アウトドアステーションやつしろの効果的な施設運営と関係人口の拡大を図るために当該施設を活用し運営を行う民間事業者を公募により選定したことから、今後は民間企業の豊富なアイデアや経営ノウハウを活用した管理運営に取り組んでいく。									

豪雨		事務事業名		広域交流センターさかもと館(道の駅)整備事業 (豪雨災害)		会計区分		一般会計	
豪						款項目コード(款-項-目)		06	01 — 03
						所属課名		観光振興課	
主要な施策の成果(決算審査における主要施策)									
(単位:千円)									
事務事業の概要									
令和2年7月豪雨により被災した道の駅坂本の復旧については、坂本町復興計画における基本目標の一つである「産業・経済の再生」を達成するための具体的な施策に位置づけられている。 令和6年度は、道の駅坂本の早期復旧に向けて、被災した道の駅の解体工事を行うとともに、再整備を行うために令和5年度から令和6年度にかけて策定した再整備基本計画に基づく基本設計及び実施設計を行う。									
令和6年度予算額		令和6年度決算額		左の財源				翌年度への繰越額	不用額
				国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源		
150,215		96,050		6,526	0	83,614	5,910	15,314	38,851
＜主要な施策の概要＞					＜財源内訳＞				
【豪雨災害分】					【豪雨災害分】				
【現年分】92,783					【現年分】				
道の駅坂本新築工事基本・実施設計業務委託					9,787	○県支出金			
道の駅坂本解体工事					82,996	豪雨被災者等支援交付金 4,893			
(繰越明許費)15,314						○その他特定財源			
						道の駅坂本治水対策事業補償金 83,614			
【繰越分】3,267					【繰越分】				
道の駅坂本再整備基本計画業務委託					3,267	○県支出金			
						豪雨被災者等支援交付金 1,633			
今後の方向性 (該当欄を選択)		1 不要(廃止)							

豪雨	事務事業名	八代港振興事業				会計区分	一般会計		
						款項目コード(款-項-目)	07	—	04 — 01
						所属課名	港湾・クルーズ振興課		
主要な施策の成果（決算審査における主要施策）									
(単位：千円)									
事務事業の概要									
八代港整備促進要望会の開催(国土交通省:3回、熊本県:1回)、港湾関係団体(日本港湾協会、港湾都市協議会、海上保安協会熊本県支部、熊本県港湾協会)の会費等負担を行う。 具体的活动としては、八代港港湾計画(H17改訂)の早期実現に向けた国・県等への要望活動を実施。特に水深14m航路の早期完成、新コンテナターミナルの利便性向上、加賀島地区の土地の有効活用及びふ頭の再編等について経済界・港湾関係団体と連携し、取組みを進める。									
令和6年度予算額		令和6年度決算額		左の財源				翌年度への繰越額	不用額
				国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源		
1,317		1,317		0	0	0	1,317	0	0
<主要な施策の概要>						<財源内訳>			
協議会等負担金（熊本県港湾協会）						1,060			
協議会等負担金（海上保安協会熊本県支部）						153			
協議会等負担金（日本港湾協会）						100			
協議会等負担金（港湾都市協議会）						4			
今後の方向性 (該当欄を選択)						1 不要(廃止) 2 完了(終了) 3 民間実施 4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充)			
今後の方向性の理由、 改革改善の取組等						港湾関係団体への負担金抛出が主な内容であるが、港湾所在自治体としての港の整備を促進するためには、関係団体との連携による国・県への要望活動が重要であることから、今後も継続した取組が必要である。			

豪雨	事務事業名	八代港県営事業負担金事業	会計区分		一般会計					
			款項目コード(款-項-目)		07	—	04	—	02	
			所属課名		港湾・クルーズ振興課					
主要な施策の成果(決算審査における主要施策)									(単位:千円)	
事務事業の概要										
八代港の利便性向上及び船舶通航の安全確保、港湾機能の充実を図るため、八代港港湾計画に沿った施設整備及び既存施設の改良・補修に係る事業費の一部を港湾所在自治体として負担するもの。										
令和6年度予算額		令和6年度決算額		左の財源				翌年度への繰越額		不用額
				国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
200,000		196,500		0	184,300	0	12,200		0	
＜主要な施策の概要＞						＜財源内訳＞				
八代港県営事業負担金（【 】内は負担割合）						○地方債				
国直轄事業【1/20】						八代港県営事業負担金				
大築島南地区（-14m航路）						90,000				
大築島南地区（-14m航路）（国経済対策追加補正分）						50,000				
港湾整備事業【1/6】										
大島地区砂防堤嵩上げ						12,000				
外港地区道路改良						14,500				
内港地区道路改良						5,000				
泊地浚渫（-9m泊地）（国経済対策追加補正分）						25,000				
今後の方向性 (該当欄を選択)		1 不要(廃止)								

豪雨	事務事業名	民俗伝統芸能伝承館管理運営事業	会計区分		一般会計						
			款項目コード(款-項-目)		09	—	07	—	03		
			所属課名		文化振興課						
主要な施策の成果(決算審査における主要施策)								(単位:千円)			
事務事業の概要											
八代市民俗伝統芸能伝承館の運営と適切な施設の維持管理を行う。 また、民俗文化財の将来にわたる着実な保存・継承を図るため、各保存団体の活動支援を行うとともに、展示や公開を通じた情報発信を実施し、各地域の伝統文化財を活かした本市の活性化を図るための事業を行う。 令和5年度に新たに撮影した八代妙見祭の映像については、令和6年4月から「お祭り体感シアター」で放映開始し、7月から入館料の無料化を実施した。											
令和6年度予算額		令和6年度決算額		左の財源				翌年度への繰越額		不用額	
				国県支出金		地方債		その他特定財源		一般財源	
25,410		24,506		0		0		2,030		22,476	
								0		904	
＜主要な施策の概要＞					＜財源内訳＞						
報償費・旅費（笠鉾組立解体謝礼、講師謝礼等）					587					○その他特定財源	
消耗品費（パフォーマンスチャージ料、施設管理消耗品等）					434					民俗伝統芸能伝承館使用料	
燃料費（ガソリン代等）					32					電気等使用料（自販機）	
印刷製本費（ポスター、チラシ作製等）					571					自動販売機設置料（伝承館）	
光熱水費（電気料、水道料、下水道料）					4,658						
修繕料（送風機修理、公用車修理等）					164						
通信運搬費（電話料、展示物運搬料等）					436						
手数料（公用車法定点検等）					22						
保険料（展示物保険）					446						
委託料（警備、受付、清掃、機器保守点検等）					16,288						
使用料及び賃借料（コピー機、玄関マット等）					269						
備品購入費（スチール棚、パンフレットスタンド）					20						
全国民俗芸能保存振興市町村連盟負担金					20						
民俗文化財保存連合会運営補助金					559						
今後の方向性 (該当欄を選択)		1 不要(廃止)									

豪雨	事務事業名	旧厚生会館関係事業	会計区分		一般会計				
			款項目コード(款-項-目)		09	—	07	—	03
			所属課名		文化振興課				
主要な施策の成果(決算審査における主要施策)								(単位:千円)	
事務事業の概要									
旧厚生会館の維持管理に必要な光熱水費の支払いや簡易な修繕及び機械警備、消防設備保守点検を行う。 施設の記録・保存事業を実施するとともに、跡地利活用にに向けた基本構想の策定を行った。									
令和6年度予算額		令和6年度決算額		左の財源				翌年度への繰越額	不用額
				国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源		
7,957		6,038		0	0	0	6,038	0	1,919
＜主要な施策の概要＞						＜財源内訳＞			
下水道料						19			
水道料						13			
郵便料						369			
電話料						93			
跡地利活用基本構想策定業務委託						4,015			
記録動画制作業務委託						1,199			
警備委託						277			
消防用設備定期保守点検						53			
今後の方向性 (該当欄を選択)		1 不要(廃止)							

[illegible]

豪雨	事務事業名	伝統文化財保存事業	会計区分		一般会計				
			款項目コード(款-項-目)		09	—	07	—	06
			所属課名		文化振興課				
主要な施策の成果(決算審査における主要施策)								(単位:千円)	
事務事業の概要									
ユネスコ無形文化遺産、国指定重要無形民俗文化財である八代妙見祭の保存団体等の活動を支援するとともに、国指定の格式ある行列の整備を進める。地域の価値ある伝統行事に親しんでもらうため、八代妙見祭をはじめとする地域の伝統行事のさらなる活性化を図る活動を支援する。 ◆八代妙見祭公開活用事業補助金 ①観覧者安全確保防護柵の設置・撤去、事故防止のための警備員の配置、道路規制看板の設置等 ②各保存団体に対する維持管理費用の補助:獅子・亀蛇等の奉納団体、各町内の笠鉾保存会、各飾馬保存会 計28団体 ◆八代市伝統文化活性化事業補助金 ①伝統文化普及啓発事業:妙見祭PR動画のSNS広告、ちびっこ妙見祭開催に伴う補助、伝統芸能調査費用の補助 ②伝統文化継承事業・後継者育成事業:出前講座、各保存団体継承事業費用の補助 ③八代市伝統文化活性化協議会運営									
令和6年度予算額		令和6年度決算額		左の財源				翌年度への繰越額	不用額
				国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源		
8,544		8,544		0	0	8	8,536	0	0
＜主要な施策の概要＞						＜財源内訳＞			
八代妙見祭公開活用事業補助金						6,980 ○その他特定財源			
八代市伝統文化活性化事業補助金						1,564 ガイドブック販売収入			

豪雨	事務事業名	埋蔵文化財管理活用事業	会計区分		一般会計						
			款項目コード(款-項-目)		09	—	07	—	06		
			所属課名		文化振興課						
主要な施策の成果(決算審査における主要施策)										(単位:千円)	
事務事業の概要											
各種開発等に伴う発掘調査等で出土した文化財や発掘調査の記録・写真類は、地域の歴史や文化の形勢を考える貴重な資料であるとともに、今後のまちづくりに活用できる貴重な資源・財産であることから、これらの将来の展示や体験学習等による活用に備え、適切に保存と管理を図る。 ・八代市西部文化財収蔵施設で、市内遺跡出土遺物や民俗文化財、発掘調査の記録類、調査報告書等の図書類を一元的に保管管理していたが、国土交通省による排水機場の設置に伴い、鏡文化財収蔵施設(旧鏡保健センター)、深水文化財収蔵施設、久多良木財収蔵施設へ移転した。 ・調査報告書が未刊行の遺跡について、その作成のために必要な整理作業や図面類のデジタルトレース化を進める。 ・年間を通して発生する緊急調査(試掘確認調査)の出土遺物について水洗、分類等の整理作業を行い、文化財保護法及び遺失物法に基づく手続きを行う。 ・市内で出土した埋蔵文化財の記録類の作成・整理を進め、報告書刊行に備える。 ・妙見祭等市内の民俗文化財に関する写真等のデジタル化を行い、活用を図る。 ・文化財の調査記録等のデジタル化を行い、保存活用を図る。 ・史跡等の現状確認及び環境整備を図る。 ・旧八代市西部文化財収蔵施設に保管していた令和2年7月豪雨災害で被災した出土遺物の再整理作業を行う。 ・被災した旧八代市西部文化財収蔵施設に収蔵していた発掘調査の記録類等の保存修復を図る。 ・熊本県文化財保護協会、熊本県市町村文化財担当者連絡協議会に参加し、情報共有・連携を図る。											
令和6年度予算額		令和6年度決算額		左の財源				翌年度への繰越額		不用額	
				国庫支出金		地方債		その他特定財源		一般財源	
72,607		72,089		0		0		70,293		1,796	
〈主要な施策の概要〉				〈財源内訳〉							
雑誌購読料(文化財保護提要、月間文化財)				30		○その他特定財源					
水道料				14		西部文化財収蔵施設移転補償金					
西部文化財収蔵施設収納遺物等運搬委託				70,290		電柱等占用料					
遺物整理業務委託				1,650							
熊本県文化財保護協会負担金				100							
市町村文化財担当者連絡協議会負担金				5							
今後の方向性 (該当欄を選択)		1 不要(廃止)									

豪雨	事務事業名	文化財保護啓発事業				会計区分	一般会計		
						款項目コード(款-項-目)	09	—	07 — 06
						所属課名	文化振興課		
主要な施策の成果(決算審査における主要施策)									
(単位:千円)									
事務事業の概要									
市内に残る有形文化財、民俗文化財や史跡等の記念物、伝統芸能等の周知を図り、文化財保護への関心を高めてもらう事業を実施。八代市日本遺産活用協議会へ負担金を拋出し、国庫補助事業等を活用した日本遺産活用事業を展開する。									
・日本遺産活用協議会への負担金拋出									
・文化財説明板等作成業務委託									
・史跡めぐりや出前講座の実施									
・文化財防火デー等の実施、文化財の防犯、防災対策の呼びかけ									
・市ホームページへの文化財情報の記事掲載 など									
令和6年度予算額	令和6年度決算額	左の財源				翌年度への繰越額	不用額		
		国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
7,478	6,784	0	0	6,735	49	0	694		
<主要な施策の概要>					<財源内訳>				
文化財説明板等作成業務委託					66	○その他特定財源			
文化財保護啓発作業用品					6	日本遺産活用推進基金繰入金 6,712			
【八代市日本遺産活用推進基金対応分】6,712						ガイドブック販売収入 23			
日本遺産活用協議会負担金					6,712				
今後の方向性									
(該当欄を選択)									
1 不要(廃止) 2 完了(終了) 3 民間実施									
4 市による実施(規模縮小) 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充)									
教育機関や市の関係各課、民間の関係機関とも連携を図り、広く文化財の周知を行い、文化財保護への理解者を増やしていく。									
今後の方向性の理由、改革改善の取組等									

豪雨	事務事業名	埋蔵文化財緊急発掘調査及び保存処理事業	会計区分	一般会計					
			款項目コード(款-項-目)	09	—	07	—	06	
			所属課名	文化振興課					
主要な施策の成果(決算審査における主要施策)								(単位:千円)	
事務事業の概要									
文化財保護法に基づき、周知の埋蔵文化財包蔵地(遺跡)やその周辺での土木・建築工事について、事前に試掘調査を実施することにより、遺跡の有無・状況を確認し、遺跡の保存と開発行為の両立を図る。また、貴重な発掘出土品(木製品や金属器など)を後世に伝えるため、必要に応じて適切な保存処理を施す。 今年度は、埋蔵文化財包蔵地内外における各種開発について、新八代駅周辺等における各種開発計画等、官民の事業計画に先立ち、試掘確認調査を実施した。 また、令和2年7月豪雨災害で被災した麦島城跡出土建築部材10点の価値を保持する必要があることから、再度保存処理を実施する。今年度は、被災した太鼓壁等1点の再保存処理を実施した。令和2年7月豪雨で被災した八代市西部文化財収蔵施設の資料群については、国立文化財機構 文化財防災センターとの協定に基づき、国庫補助を活用して保存処理を実施した。									
令和6年度予算額	令和6年度決算額	左の財源				翌年度への繰越額	不用額		
		国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
14,268	14,028	5,283	0	2,903	5,842	0	240		
＜主要な施策の概要＞				＜財源内訳＞					
報酬(会計年度任用職員)		1,732	○国庫支出金						
文化財収蔵施設資料群保存処理業務委託		5,806	埋蔵文化財緊急調査費補助金(1/2)				2,380		
麦島城跡出土平櫓建築部材再保存処理業務委託		4,620	地域の特色ある埋蔵文化財活用事業費補助金(1/2)				2,903		
緊急発掘調査作業用重機リース料		600	○その他特定財源						
等			ふるさと八代元気づくり応援基金繰入金				2,903		
【ふるさと八代元気づくり応援基金対応分】2,903									
(再掲)文化財収蔵施設資料群保存処理業務委託									
(基金充当)2,903									
※水損資料クリーニング業務									
今後の方向性 (該当欄を選択)	1 不要(廃止)								

豪雨	事務事業名	伝統文化財復元修復事業	会計区分		一般会計						
			款項目コード(款-項-目)		09	—	07	—	06		
			所屬課名		文化振興課						
主要な施策の成果(決算審査における主要施策)								(単位:千円)			
事務事業の概要											
国指定重要無形民俗文化財「八代妙見祭の神幸行事」及び県指定重要民俗文化財「妙見宮祭礼神幸行列関係資料」が将来にわたり、適切に保存継承されるよう、復元修復について必要な措置を講じる。八代妙見祭の各出し物の奉納団体等と連携を図り、行事に使用される用具の日常的な取扱いや修理の方針・方法及び修理計画などを示した「八代妙見祭の保存修理計画」を基に、国庫補助を活用した修理を行う。 令和6年度は、用具等整備事業の第7年次として、熊本県指定有形民俗文化財である笠鉾「本蝶燕」、「蜜柑」および「恵比須」の修理を実施した。修理にあたっては、修理検討委員会を設置し、その承認を得て事業を進めた。修理の進捗状況については、7/25および9/5～6にかけて現地で確認を行った。また、11/20と3/12に修理検討委員会を開催した。修理業務委託に関する事業報告書は、それぞれ50部ずつ作成した。											
令和6年度予算額		令和6年度決算額		左の財源				翌年度への繰越額		不用額	
				国県支出金		地方債		その他特定財源		一般財源	
4,227		3,944		0		0		3,944		0	
<主要な施策の概要>								<財源内訳>			
【ふるさと八代元気づくり応援基金対応分】3,944 用具等整備事業補助金								○その他特定財源 ふるさと八代元気づくり応援基金繰入金			
3,944								3,944			
今後の方向性 (該当欄を選択)			1 不要(廃止) 4 市による実施(規模縮小) 2 完了(終了) ● 5 市による実施(現行どおり) 3 民間実施 6 市による実施(規模拡充)								
今後の方向性の理由、 改革改善の取組等			ふるさと創生事業を活用した平成の大修理から約20年ぶりとなる事業であり、平成30年度から10年計画で順調に進んでいる。この業務は、文化財及び補助申請等に関する専門知識が不可欠であり、今後も市と保存団体が密に協議しながら、計画的に修理事業を進めるとともに、後継者の育成や修理費用の確保といった、文化財を支える多様な仕組みを整え、将来にわたる文化財の確実な保存継承を図る。								

豪雨		事務事業名	市内城跡保存管理事業	会計区分		一般会計		
				款項目コード(款-項-目)		09	07	06
				所属課名		文化振興課		
主要な施策の成果(決算審査における主要施策)							(単位:千円)	
事務事業の概要								
国指定史跡「八代城跡群 古麓城跡 麦島城跡 八代城跡」について、八代を代表する史跡として保存・整備、活用を図っていく。 令和6年度は、八代城跡群を構成する八代城跡等各城跡及び遺跡群の整備基本計画を策定するため、各分野の専門家及び所有者等による整備基本計画策定委員会を組織し、各城跡及び遺跡群における課題等の抽出を行い、策定委員会の必要な調査と指導に基づき、作業を進めた。整備基本計画策定業務を委託し、八代城跡群の課題に基づき、保存修復及び整備計画案を作成し、整備基本計画策定委員会での審議・指導を経て、整備基本計画を策定・刊行した。また、本市のランドマークであり、市民の憩いの場となっている八代城跡について、適切な景観整備を図るため、本丸石垣の除草業務委託を7月に行った。								
令和6年度予算額		令和6年度決算額		左の財源			翌年度への繰越額	不用額
				国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	
9,501		9,335		2,504	0	2,523	4,308	0166
＜主要な施策の概要＞				＜財源内訳＞				
八代城跡群整備基本計画策定委員謝礼				230○国庫支出金				
八代城跡群整備基本計画策定委員費用弁償				261歴史活き活き!史跡等総合活用整備事業費補助金(1/2)2,504				
普通旅費(国立文化財機構・文化庁協議)				54○その他特定財源				
消耗品費(市内城跡作業用品一式、除草作業ゴミ袋等)				23ふるさと八代元気づくり応援基金繰入金2,468				
八代城跡群整備基本計画策定業務委託				5,027ガイドブック販売収入55				
八代城跡本丸除草等作業業務委託				2,750				
麦島城跡天守台応急保存処置業務委託				990				
【ふるさと八代元気づくり応援基金対応分】2,468 (再掲)八代城跡群整備基本計画策定業務委託 (基金充当)2,468								
今後の方向性 (該当欄を選択)		1 不要(廃止)2 完了(終了)3 民間実施 4 市による実施(規模縮小)● 5 市による実施(現行どおり)6 市による実施(規模拡充)						
今後の方向性の理由、 改革改善の取組等		保存活用計画及び整備基本計画の策定や、計画に基づく事業は、今後も市が責任を持って実施していく必要がある。国指定文化財を適切に保存・活用するには、市の役割が重要になるため、必要な諸手続きを着実に進め、文化財の将来にわたる適切な保存・活用を図る。また、整備基本計画に基づき、必要な保存修復整備を行う。これに加え、関係部署との連携を一層強化し、観光、地域振興、郷土学習などへの情報提供に努めることにより、文化財に対する市民の理解を深め、八代のシンボルとして活用を図る。						

豪雨	事務事業名	トップアスリート育成事業	会計区分		一般会計				
			款項目コード(款-項-目)		09	—	08	—	01
			所属課名		スポーツ振興課				
主要な施策の成果(決算審査における主要施策)									(単位:千円)
事務事業の概要									
・NPO法人八代市スポーツ協会が実施する「八代市強化指定選手育成事業」への補助金。 ・オリンピックをはじめとする国際大会等で活躍できる選手の輩出を目的に、関係競技団体等から推薦された将来有望な選手を「八代市強化指定選手」として選考し、フィジカル・メンタル・栄養学・体力測定など様々な講習会を実施することで、選手等の更なる競技力の向上を図る。 ・スポーツ講習会等の開催及び大会・強化合宿、競技用備品等に係る経費の支援。									
令和6年度予算額		令和6年度決算額		左の財源			翌年度への繰越額	不用額	
				国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源		
1,500		1,403		0	0	1,403	0	97	
＜主要な施策の概要＞				＜財源内訳＞					
NPO法人八代市スポーツ協会への補助金				1,403					
【ふるさと八代元気づくり応援基金対応分】903 (再掲) NPO法人八代市スポーツ協会への補助金 (基金充当) 903				○その他特定財源 ふるさと八代元気づくり応援基金繰入金 903 施設命名権料 (ネーミングライツ) 500					
今後の方向性 (該当欄を選択)		1 不要(廃止) 4 市による実施(規模縮小)							
		2 完了(終了) ● 5 市による実施(現行どおり)							
		3 民間実施 6 市による実施(規模拡充)							
今後の方向性の理由、 改革改善の取組等		国際大会等で活躍できる選手の輩出を目指し、指定選手への側面的支援を引き続き実施する。 八代市出身のアスリートの活躍を通して、スポーツが持つ楽しさや感動を市民に伝え、スポーツによる活力ある地域社会の構築につなげる。							

豪雨	事務事業名	各種スポーツ大会出場奨励事業	会計区分		一般会計		
款項目コード(款-項-目)			09	—	08 — 02		
所属課名			スポーツ振興課				
主要な施策の成果（決算審査における主要施策） （単位：千円）							
事務事業の概要 ・八代市スポーツ大会出場奨励補助金交付要領に基づき、対象者、交付回数など精査し補助金を交付する。 ・予選大会を勝ち抜き、全国大会等へ出場する選手、監督等に対して、補助金を交付することにより、優秀な成績を収めることへの意欲を高めるとともに、大会出場の費用負担の軽減を図るため、スポーツ大会出場奨励補助金を交付する。							
令和6年度予算額	令和6年度決算額	左の財源				翌年度への繰越額	不用額
		国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源		
6,000	5,396	0	0	5,396	0	0	604
＜主要な施策の概要＞				＜財源内訳＞			
【ふるさと八代元気づくり応援基金対応分】5,396 各種スポーツ大会出場補助金（申請件数169件）				○その他特定財源 ふるさと八代元気づくり応援基金繰入金			
今後の方向性 （該当欄を選択）		1 不要（廃止） 2 完了（終了） 3 民間実施 4 市による実施（規模縮小） ● 5 市による実施（現行どおり） 6 市による実施（規模拡充）					
今後の方向性の理由、改革改善の取組等		九州大会・全国大会・国際大会の出場者に対し、補助金を交付することにより、優秀な成績を収めることへの意欲を高めるとともに、大会出場の費用負担の軽減を図られており、引き続き市のホームページや市報、また、FMやつしろ等の広報媒体を活用して広く事業の周知を行う。 また、各小中高の学校に対しても、年度初めに周知を行い利用者の増加につなげる。					

豪雨	事務事業名	スポーツ拠点づくり推進事業	会計区分		一般会計		
款項目コード(款-項-目)			09 — 08 — 02				
所属課名			スポーツ振興課				
主要な施策の成果（決算審査における主要施策） （単位：千円）							
事務事業の概要 ・九州バドミントン小学生PGA大会の実施（令和4年度～） ・全国小学生ABCバドミントン大会が、令和4年度をもって八代市での開催を終了したため、大会参加の機会が少ない九州管内の小学校3年生以下の子ども達に大会を開催することでバドミントン選手の育成を図るとともに、八代市をバドミントンの交流拠点都市として「バドミントン王国八代」の確立をより一層推し進める。							
令和6年度予算額	令和6年度決算額	左の財源				翌年度への繰越額	不用額
		国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源		
1,000	1,000	0	0	1,000	0	0	0
＜主要な施策の概要＞				＜財源内訳＞			
【まちづくり交流基金対応分】1,000 九州小学生PGAバドミントン大会負担金				○その他特定財源 まちづくり交流基金繰入金			
				1,000	1,000		
今後の方向性 （該当欄を選択）		1 不要（廃止） 2 完了（終了） 3 民間実施 4 市による実施（規模縮小） ● 5 市による実施（現行どおり） 6 市による実施（規模拡充）					
今後の方向性の理由、改革改善の取組等		全国から参加する選手や関係者にとって、本市はバドミントン競技の聖地であり、バドミントン競技の交流拠点都市としてふさわしい大会を実施する。 今大会を継続して開催し、参加人数の増加や募集地域を広げるなど、今大会を育てると共に八代市のバドミントン選手の競技力を向上させ、全国で活躍する八代市出身選手を数多く輩出する。					

豪雨	事務事業名	大規模スポーツ大会等誘致事業	会計区分		一般会計						
			款項目コード(款-項-目)	09	—	08	—	02			
			所属課名	スポーツ振興課							
主要な施策の成果(決算審査における主要施策)								(単位:千円)			
事務事業の概要											
・官民一体となってスポーツを活かしたまちづくりを行う「八代市スポーツコミッション」の取組を推進する。 「八代市スポーツコミッション」 スポーツの大会・合宿等の積極的な誘致・開催を通じて、本市に賑わいをもたらすとともに、スポーツの振興、交流人口の拡大、経済活性化を図る。 ・スポーツの大会・合宿等の実施者に対する補助金 スポーツコミッションの誘致活動等により、本市でスポーツの大会・合宿を行う団体の内、本市で宿泊などの要件を満たした団体に対して補助金を交付する。 【宿泊実績】 令和6年度大会誘致実績:34大会、延べ宿泊者数:10,732人 合宿誘致実績:118件、延べ宿泊者数4,470人 合計延べ宿泊者数:15,202人											
令和6年度予算額		令和6年度決算額		左の財源				翌年度への繰越額		不用額	
				国県支出金		地方債		その他特定財源		一般財源	
7,129		7,129		0		0		6,443		686	
＜主要な施策の概要＞						＜財源内訳＞					
八代市スポーツコミッション負担金						2,548					
八代市大会等運営補助金						3,315					
八代市合宿応援補助金						1,266					
【八代市スポーツ振興基金対応分】1,000						○その他特定財源					
(再掲) 八代市スポーツコミッション負担金						企業版ふるさと納税寄附金					
(基金充当) 1,000						八代市スポーツ振興基金繰入金					
						施設命名権料(ネーミングライツ)					
今後の方向性		1 不要(廃止)		2 完了(終了)		3 民間実施					
(該当欄を選択)		4 市による実施(規模縮小)		● 5 市による実施(現行どおり)		6 市による実施(規模拡充)					
今後の方向性の理由、改革改善の取組等		スポーツの大会・合宿の誘致を行うことにより、スポーツを通じた交流人口の拡大、経済活性化を図り、賑わいの創出やスポーツを活かしたまちづくりを行う。また、市民のスポーツへの関心を高め、本市のスポーツ振興へ寄与する。									

豪雨	事務事業名	東京2020オリンピック・パラリンピック ホスタウン推進事業	会計区分		一般会計				
			款項目コード(款-項-目)		09	—	08	—	02
			所属課名		スポーツ振興課				
主要な施策の成果(決算審査における主要施策)								(単位:千円)	
事務事業の概要									
・台湾ジュニア選手との交流:本市のバドミントンジュニア選手を連れて、相手国である台湾を訪問し、台湾のジュニア選手とバドミントンを通じて相互交流を図る。 ・オリンピック(トップ選手)との交流:東京2020オリンピック大会に出場した台湾のバドミントン選手と面会し、交流を図る。 ・2019年10月、内閣官房より日本の自治体と2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に参加する国・地域が人的・経済的・文化的な相互交流を図る「ホスタウン」に八代市が登録され、相手国である台湾とスポーツ分野等での交流を図る。									
令和6年度予算額		令和6年度決算額		左の財源				翌年度への繰越額	不用額
				国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源		
3,400		3,375		0	0	1,700	1,675	0	25
〈主要な施策の概要〉					〈財源内訳〉				
八代市東京2020オリンピック・パラリンピック ホスタウン推進実行委員会負担金					○その他特定財源 八代市スポーツ振興基金繰入金				
【八代市スポーツ振興基金対応分】1,700 (再掲) 八代市東京2020オリンピック・パラリンピック ホスタウン推進実行委員会負担金 (基金充当) 1,700					1,700				
今後の方向性 (該当欄を選択)		1 不要(廃止) ● 2 完了(終了) 3 民間実施 4 市による実施(規模縮小) 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充)							
今後の方向性の理由、 改革改善の取組等		東京2020オリンピック・パラリンピックに参加する国・地域との交流(事前・事後)を図る地方公共団体を「ホスタウン」として国が登録。本市は令和元年10月に登録され、台湾と本市によるバドミントンジュニア交流、台湾バドミントン協会と本市との友好交流を締結するなど、一定の成果を得た。ホスタウンの申請期間が令和7年度で終了することから、本事業は完了(終了)するものの、引き続き、スポーツ交流は機会を設け推進する。							

豪雨	事務事業名	球磨川リバイバルトレイル大会開催事業	会計区分		一般会計			
			款項目コード(款-項-目)		09 — 08 — 02			
			所属課名		スポーツ振興課			
主要な施策の成果(決算審査における主要施策)						(単位:千円)		
事務事業の概要								
令和2年7月豪雨災害復興支援を目的とし、トレイルランニング大会を通して自然への理解を深め、交流人口の増加と地域活性化を図るため、水上村、五木村、山江村、球磨村、八代市の1市4村が連携し、大会を開催する。								
令和6年度実績 開催日：令和6年11月16日(土)～17日(日) 出走者：球磨川コース(169km) 234人(エントリー245人)、川辺川コース(102km) 195人(エントリー216人)								
	令和6年度予算額	令和6年度決算額	左の財源				翌年度への繰越額	不用額
			国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源		
	500	500	0	0	0	500	0	0
<主要な施策の概要>					<財源内訳>			
球磨川リバイバルトレイル実行委員会負担金			500					
今後の方向性 (該当欄を選択)								
1 不要(廃止) 2 完了(終了) 3 民間実施 4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充)								
令和7年度以降も引き続き1市4村で連携して大会を開催し、交流人口の増加と地域活性化につなげる。								
今後の方向性の理由、改革改善の取組等								

豪雨						会計区分	一般会計		
	事務事業名	西日本インカレソフトボール選手権大会開催事業				款項目コード(款-項-目)	09	—	08 — 02
						所属課名	スポーツ振興課		
主要な施策の成果(決算審査における主要施策)							(単位:千円)		
事務事業の概要									
大学ソフトボール西日本一を決定する競技大会「第56回西日本大学男子ソフトボール選手権八代大会」の実施。 開催日:令和6年7月12日(金)～15日(月) 参加チーム:32チーム、参加者数:786名、延べ宿泊者数:1,675名									
令和6年度予算額		令和6年度決算額		左の財源				翌年度への繰越額	不用額
				国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源		
4,600		4,189		0	0	0	4,189	0	411
<主要な施策の概要>						<財源内訳>			
西日本インカレソフトボール選手権大会負担金						4,189			
今後の方向性 (該当欄を選択)		1 不要(廃止) 2 完了(終了) 3 民間実施 4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充)							
今後の方向性の理由、 改革改善の取組等		継続的に開催することで、競技団体等と連携を図り、ソフトボール競技の振興及び競技力を向上させ、全国で活躍する八代市出身選手の輩出を目指す。また、出場する選手(約650人)や観戦者等による宿泊など、地域活性化を図る。							

豪雨	事務事業名	バドミントン日本代表合宿開催事業	会計区分	一般会計					
			款項目コード(款-項-目)	09 — 08 — 02					
			所属課名	スポーツ振興課					
主要な施策の成果(決算審査における主要施策)(単位:千円)									
事務事業の概要									
熊本県立総合体育館で開催されるバドミントン国際大会スーパー500「熊本マスターズジャパン(R6.11月)」における事前強化合宿として、本市での合宿実施を計画していたが、国内実業団のNo.1を決めるSJリーグや、韓国での国際大会「韓国マスターズ」と時期が重なり、これに多くの日本代表選手が出場することが判明した。これにより日本バドミントン協会が代表選手を招集することが難しくなり、本市での日本代表合宿は見送ることとなった。 ・令和6年5月:日本バドミントン協会を訪問し、日本代表合宿の開催・運営方法について協議。 ・令和6年8月:日本バドミントン協会と協議及びダイハツジャパンオープンの視察。副会長及び企画本部長へ合宿開催について依頼するも、開催できない旨の説明がなされた。									
令和6年度予算額	令和6年度決算額	左の財源			翌年度への繰越額	不用額			
		国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
810	539	0	0	0	539	271			
＜主要な施策の概要＞				＜財源内訳＞					
費用弁償 八代市スポーツコミッション負担金				154 385					
今後の方向性 (該当欄を選択)		● 1 不要(廃止) 4 市による実施(規模縮小)				2 完了(終了) 5 市による実施(現行どおり)		3 民間実施 6 市による実施(規模拡充)	
今後の方向性の理由、 改革改善の取組等		当初11月3週目から開催される熊本マスターズJAPANの事前合宿を本市で開催する予定であったが、バドミントン実業団のリーグ戦「SJリーグ」が11月1週目の土日に開催され、2週目には国際大会の韓国マスターズに多くの日本代表選手が参加するため、日本バドミントン協会としても11月は選手が忙しく、本市で毎年日本代表合宿を開催する確約ができない旨の説明がなされたため、本事業は廃止とする。							

豪雨	事務事業名	バドミントンアジアジュニアチャンピオンシップ 誘致事業	会計区分	一般会計					
			款項目コード(款-項-目)	09 — 08 — 02					
			所属課名	スポーツ振興課					
主要な施策の成果(決算審査における主要施策)(単位:千円)									
事務事業の概要									
国際大会「バドミントンアジアジュニア選手権」の本市開催に向けて、日本バドミントン協会や県・市バドミントン協会と調整を図り、アジアバドミントン連盟に対して誘致活動を行った。 ・アジアジュニアチャンピオンシップ2024(インドネシア)大会視察及び大会誘致に係る八代市のプレゼン実施(6月28日～7月3日) ・アジアバドミントン連盟(マレーシア)でのプレゼン及び大会運営マニュアル協議を実施(9月17日～9月20日) ・アジアバドミントン連盟による八代大会会場視察(11月12日～11月13日) ・アジアバドミントン連盟(マレーシア)にて八代市を開催地とする基本合意を締結と八代市側が行う業務内容の確認を行った。(R7年1月8日～1月13日)									
令和6年度予算額	令和6年度決算額	左の財源			翌年度への繰越額	不用額			
		国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
6,662	6,613	0	0	4,450	2,163	49			
＜主要な施策の概要＞				＜財源内訳＞					
バドミントンアジアジュニアチャンピオンシップ 誘致事業負担金				○その他特定財源 企業版ふるさと納税寄附金					
				6,613 4,450					
今後の方向性 (該当欄を選択)		1 不要(廃止) 4 市による実施(規模縮小)				2 完了(終了) 5 市による実施(現行どおり)		3 民間実施 ● 6 市による実施(規模拡充)	
今後の方向性の理由、 改革改善の取組等		アジアのバドミントンジュニア選手にとって最高峰の大会となる「バドミントン アジアジュニア選手権大会」の本市開催が令和7年3月に正式に決定し、令和8年と9年の2か年にわたって八代トヨオカ地建アリーナで開催される。 この大会が本市で開催されることで、バドミントン王国八代の更なる発展とスポーツの振興、スポーツによる地域活性化の推進を図る。 令和7年4月には「バドミントンアジアジュニア選手権」の実行委員会を設立し、日本バドミントン協会、熊本県バドミントン協会等に協力をいただきながら、令和8年度の大会開催に向けて準備を進める。							

豪雨	事務事業名	体育施設整備事業	会計区分		一般会計				
			款項目コード(款-項-目)		09	—	08	—	03
			所属課名		スポーツ振興課				
主要な施策の成果(決算審査における主要施策)								(単位:千円)	
事務事業の概要									
八代市体育施設の利用環境を整備するための事業を行う。									
委託料 八代市総合体育館音響設備改修構造検討業務委託									
工事請負費 東陽スポーツセンター電気設備改修工事、八代市テニスコート人工芝張替改修、千丁中学校ナイター照明灯他撤去工事、八代市昭和運動広場電撃殺虫器取替修繕、鏡相撲場防鳥ネット他改修工事									
備品購入費 スポーツトラクタ購入(市民球場内野整備用)									
令和6年度予算額		令和6年度決算額		左の財源			翌年度への繰越額	不用額	
				国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源		
80,780		72,420		0	62,500	0	9,920	0	
＜主要な施策の概要＞					＜財源内訳＞				
委託料					○地方債				
八代市総合体育館音響設備改修構造検討業務委託					491				
工事請負費					体育施設整備事業				
東陽スポーツセンター電気設備改修工事					51,920				
【空調工事1期目】									
八代市テニスコート人工芝張替改修					10,167				
千丁中学校ナイター照明灯他撤去工事					966				
八代市昭和運動広場電撃殺虫器取替修繕					990				
鏡相撲場防鳥ネット他改修工事					991				
備品購入費									
スポーツトラクタ購入(市民球場内野整備用)					6,895				
今後の方向性 (該当欄を選択)		1 不要(廃止) 2 完了(終了) 3 民間実施 4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充)							
今後の方向性の理由、 改革改善の取組等		本市の体育施設においては、日常的に多くの市民の方々の利用や大規模のスポーツ大会の開催などに活用されていることから、引き続き安全で安心な施設を提供するため、計画的な施設整備を進めていく。							

豪雨	事務事業名	商工施設災害復旧事業	会計区分	一般会計				
			款項目コード(款-項-目)	10	—	05	—	01
			所属課名	観光振興課				
主要な施策の成果(決算審査における主要施策)								(単位:千円)
事務事業の概要								
令和6年台風第10号による大雨及び暴風の影響により、五家荘観光施設の一つである「左座家」の茅葺屋根の棟の一部が損壊した。 屋内への漏水や更なる被害の拡大を防止するため、緊急的に対応が必要な部分の修理及び損壊した茅葺屋根棟部分の改修工事を行うもの。								
令和6年度予算額	令和6年度決算額	左の財源				翌年度への繰越額	不用額	
		国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
2,597	2,512	0	2,500	0	12	0	85	
＜主要な施策の概要＞				＜財源内訳＞				
左座家茅葺屋根台風被害修理		317		○地方債				
左座家茅葺屋根改修工事		2,195		商工施設災害復旧事業		2,500		
今後の方向性 (該当欄を選択)		1 不要(廃止)						